

## 平成 23 年度一般社団法人新潟県臨床工学技士会 第 7 回理事会議事録

日時：平成 24 年 4 月 10 日（火）19:00～21:30

開催場所：山梨第二医院

出席者：新保、泉、中川、桐生、中野、明田川、熊谷、長谷川(山梨)、坂井、武田、勝又、星野、岡崎、丸山、後藤(15 名)

委任者：佐野、荒木、大形、長谷川(大学)、田浦(5 名)

### 第 7 回理事会議題

#### 1. 第 1 回 新潟県臨床工学技士会学術集会の件

- ・プログラム確認
- ・総会議案内容検討
  - 決算書・予算案は会計の中野理事、中川事務局長より説明があった。
  - 監事の任期満了の件
- ・講師講演料の件
- ・新理事の件
- ・学術集会の役員役割分担

#### 2. 「第 3 回甲信越臨床工学技士会学術大会 in Nagano」開催について

会長より 4 月 7 日新潟で開催された第 7 回甲信越臨床工学技士会連絡協議会の会議内容説明があった。

第 3 回甲信越臨床工学技士会学術大会は平成 24 年 9 月 30 日（日）長野県松本市、松本文化会館 国際会議場にて開催予定とする。当日は透析技術認定士更新の講習会が東京会場にて開催予定があり、参加者の減少が懸念される。

○テーマについて

- ・『震災から学ぶ大規模災害時における危機管理』に決定

○第 3 回も機器展示を行う予定。

○内容・時間帯について

- 9:15 ～ 学術大会受付
- 9:50 開会
- 10:00 ～11:45 ワークショップ
- 12:00 ～13:00 ランチョンセミナー
- 13:15 ～ 一般演題（12 題）
- 15:00 閉会

○ワークショップについて

- ・各県および日臨工災害対策委員会に災害対策について講演を行い討論して頂く。（4 題）
- ・新潟県は昨年の東日本大震災による避難透析患者受け入れを含む新潟県の災害対策危機管理の現状その中での臨床工学技士の役割の重要性についてとして講演依頼。

○ランチョンセミナーについて

- ・嘉悦大学教授 古閑博美教授 「コミュニケーションスキルについて」で予定

○「第 3 回甲信越臨床工学技士会学術大会」演題募集について

- ・一般演題 口演 6 分 各県 4 題をお願いします

- ・演題締め切り期日は平成 24 年 6 月 15 日

#### その他

- ・長野県日臨工 Y ボード委員の佐々木理事から  
大会当日若手技士の業務に関する疑問点等を投書形式で聞き取り、後日各県ベテラン技士が後日回答するというコーナーを設けたいという提案
- ・座長は各県 2 名でお願いする
- ・8 月中旬に抄録集発送予定
- ・第 7 回甲信越臨床工学技士会連絡協議会は大会前日 9 月 29 日（土）に開催予定

#### その他

- ・日臨工学会前日 5 月 11 日（金）日臨工学技士会意見交換会開催の件  
各都道府県へ参加者 2 名、傍聴者 2 名の登録要請があり、新潟の参加者は後藤会長、新保副会長、傍聴者は泉副会長、中川事務局長とした。
- ・星野理事より理事会に毎回ではないが、理事が集まるのが難しい場合にスカイプを導入した理事会を考えてはどうかという提案があり、星野理事に具体的な方法、機器その他を検討して頂く事とした。